

インクルファンドで助成した団体を紹介し
NPO・ACT 練馬たすけあいワーカーズふるしき
子ども食堂「ふるしキッチン」

●みんなでいただくおなかいっぱい夕食と
安心できるもうひとつの居場所を

たすけあいワーカーズふるしきでは、ひとり親支援などで子育て家庭のケアに入っています。その中で子どもたちの置かれている現状に触れ、たったひとりでコンビニの夕食をとっている子どもたち、またある時は一日の食事が給食だけだった子どもたちに、月に1回でも手をかけた家庭料理を食べてほしいという思いから、2015年8月、子ども食堂をスタートさせました。現在18人のスタッフが関わりながら事務所の隣りにあるオープンスペースを活用し、毎月1回開設しています。

●地域資源の連携が子どもを支える大きな力に

食材の調達も様々な人々の協力で成り立っています。お肉屋さんや安くお肉を提供してくれたり、市民農園の有志の方々がたちあげた「おすそわけ」のシステムで採れた野菜をいただいたり、豊島区で活動している団体からのお米のおすそわけがあったりという具合です。同じ練馬区の桜台にある教会の子ども食堂とも連携しています。

駅前という立地から、開設当初は宣伝しなくても20



食があつという間になくなるような状況だったとのこと。そこで本当に手助けが必要な親や子どもとつながるために、福祉事務所はもちろん、地域包括支援センターや子ども家庭支援センター、民生(児童)委員さんにも働きかけています。ふるしキッチンの開催は月1回ですが、このような活動が地域のあちこちで始まり、様々な地域資源が連携すれば、子どもの育ちを支える大きな力になることは間違いありません。

●おとな食堂(仮称)も検討中

ふるしきでは今後、子ども食堂だけでなく「おとな食堂」もスタートさせ、一人暮らしなどで孤立しがちな高齢者の方々に来てもらいたいと考えています。

(インクルーシブ事業連合事務局 平岡晴子)

NPO・ACT 練馬たすけあいワーカーズふるしき
〒176-0001 練馬区練馬 4-17-2 グリンデル豊島園 102
TEL: 3948-3390 <http://act-furoshiki.com/>

サポーター募集中! あなたの1日10円で、つながり・支えあう豊かな地域社会をつくろう!

サポーターとは『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進し、豊かな地域社会づくりにつなげるために、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える、個人または団体のことです。

<会費> 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落とすことができます。

★サポーターになるには、下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合
ファックス: 03-5426-5203 電話: 03-5426-5207

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・一般 ・助成を受けた団体 ・生活クラブ生協(組合員コード:) ・運動グループ(団体名:) 会員・メンバー ・その他 ()		
申し込み口数	個人 () <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 3,600円/年 団体 () <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 10,000円/年		

※ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

インクルーシブ事業連合 2015 年度の活動報告

「市民版地域福祉計画」づくり支援

●「市民による市民のための安心ネットワーク構想」の実現に向けた、「市民版地域福祉計画」の策定を広げていく活動として、生活クラブ4ブロックごとのフォーラム開催を提案し、実施されました。

●「市民版地域福祉計画」を策定した地域・策定中の地域・策定を予定している地域を中心に、情報交換や課題解決につなげる場として「安心ネットワーク構想連絡会」を開催しました。



安心ネットワーク構想連絡会



昭島地域協議会の「市民版地域福祉計画」策定を支援

福祉ツアー

●「市民による市民のための安心ネットワーク構想」を地域で描くうえでヒントになる先進事例として、富山型デイサービス～デイケアハウス「にぎやか」(富山市)、コミュニティハウス「ひとのま」(高岡市)を視察、16名が参加しました。制度にとらわれず、目の前のニーズに素早く対応し、支援を形にする重要性を改めて学びました。



コミュニティハウス「ひとのま」



デイケアハウス「にぎやか」

誰もが地域でともに働くために

●2013年度にまとめた就労サポート事業支援プロジェクトの方針に沿って、「ともに働く」ことに取り組む事業所への指定寄付等の提案をまとめました。

子育て支援フォーラム

●子どもの貧困は社会的な課題です。各地域で学習支援事業調査を行うとともに、豊島子どもWAKU WAKU ネットワーク理事長の栗林知絵子さんを講師に、子ども食堂の取り組みをテーマとした「子育て支援フォーラム」を実施、146人が参加しました。今後、地域で子どもの育ちを支える動きが広がっていくことが期待されます。



インクルファンド助成

●地域福祉活動の立ち上げや調査活動にかかる費用を助成しました。2015年度助成額は合計32万円でした。

① 2015年7月助成

★NPO・ACT 練馬たすけあいワーカーズふるしきふるしキッチン(ひとり親、貧困家庭、孤食の子ども達への夕食の提供)助成額100,000円

★「オープンリビングけやきの見える家」運営会議 西荻北・善福寺地域をモデルに、地域包括ケアシステムの在り方を探るための調査活動と政策提言 助成額220,000円

② 2015年12月助成 応募なし

インクルーシブ事業連合 2016 年度総会

2016年6月25日(土) 場所: 生活クラブ館 B1 スペース 1・2

* インクルファンド助成先活動報告 14:00~14:20

* 総会 14:30~16:00 交流会 16:10~16:30

総会は傍聴できます。ご希望の方はお問い合わせください。

☎03-5426-5207 インクルーシブ事業連合



昨年度の総会の様子

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京コミュニティパワーバンク/NPO 法人市民シンクタンクひと・まち社/認定 NPO 法人まちぼっと/環境まちづくり NPO エコメッセ